

令和3年さいたま市議会  
2月定例会議案

# さいたま市水道事業会計補正予算 及び補正予算説明書



令和2年度さいたま市水道事業会計補正予算（第1号）

（総則）

第1条 令和2年度さいたま市水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量）

第2条 令和2年度さいたま市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

（単位 千円）

区 分	既 決 予 定 量	補 正 予 定 量	計
(4) 主要な建設改良事業 施設整備事業 事業費	11,549,936	△ 220,790	11,329,146

（資本的収入及び支出）

第3条 予算第4条本文括弧書を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 15,509,363千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1,516,613千円、建設改良積立金 4,562,526千円、当年度分損益勘定留保資金7,974,154千円及び当年度利益剰余金処分額 1,456,070千円で補填するものとする。」に改め、資本的支出の予定額を次のとおり補正する。

支 出

（単位 千円）

科 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
第1款 資本的支出	19,447,860	△ 220,790	19,227,070
第1項 建設改良費	14,705,271	△ 220,790	14,484,481

（継続費）

第4条 継続費を次のとおり改める。

（単位 千円）

款	項	事業名	補正前			補正後				
			総額	年度	年割額	総額	年度	年割額		
1 資本的支出	1 建設改良費	北部配水場更新事業 (配水池築造、管廊布設)	2,595,990	2	9	57,111	2,228,373	2	9	57,111
				3	0	729,474		3	0	729,474
				元		1,043,589		元		1,043,589
				2		495,834		2		257,802
				3		269,982		3		140,397
1 資本的支出	1 建設改良費	北部幹線更新工事 (北部配水場～淡島神社工区)	2,189,615	2		34,290	1,966,064	2		30,789
				3		605,810		3		543,959
				4		1,391,984		4		1,249,867
				5		157,531		5		141,449

( 債務負担行為 )

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

(単位 千円)

事 項	期 間	限 度 額
北部配水場更新事業 (No. 1 PC配水池改修・ 管廊耐震補強) (追加分)	令和3年度	1,540

令和3年2月2日提出

さいたま市長 清 水 勇 人

補 正 予 算 説 明 書

# 令和2年度さいたま市水道事業会計予算実施変更計画

## 資本的収入及び支出 支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考	
1	資本的支出		19,447,860	△ 220,790	19,227,070		
	1	建設改良費	14,705,271	△ 220,790	14,484,481		
		1	施設整備費	13,062,703	△ 220,790	12,841,913	施設整備事業等に関する経費 老朽管の更新 7,990,442 耐震化の推進 701,383

# 令和2年度さいたま市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	3,466,679
	減価償却費	8,528,624
	固定資産除却損	702,682
	退職給付引当金の増減額(△は減少)	69,478
	賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 44,326
	貸倒引当金の増減額(△は減少)	20,405
	長期前受金戻入額	△ 1,269,558
	受取利息及び受取配当金	△ 1,267
	支払利息	860,405
	未収金の増減額(△は増加)	271,792
	未払金の増減額(△は減少)	651,453
	前受金の増減額(△は減少)	△ 1,546
	たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 9,790
	その他流動資産増減額(△は増加)	403
	その他流動負債増減額(△は減少)	△ 124,762
	小計	13,120,672
	利息及び配当金の受取額	1,267
	利息の支払額	△ 860,405
	業務活動によるキャッシュ・フロー	12,261,534
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 15,120,974
	有形固定資産の売却による収入	18
	無形固定資産の取得による支出	△ 5,936
	補助金による収入	71,320
	工事負担金等による収入	560,278
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 14,495,294
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	3,126,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 4,731,995
	リース債務の返済による支出	△ 91,031
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,697,026
	資金増加額(又は減少額)	△ 3,930,786
	資金期首残高	13,845,657
	資金期末残高	9,914,871

継 続 費 に

款	項	事業名	全 体 計 画					
			年 度	年 割 額		左 の 財 源 内 訳		
						補 助 金	企 業 債	損 益 勘 定 留 保 資 金 等
1資本的支出	1建設改良費	北部配水場 更新事業 (配水池築造、 管廊布設)	29	補正前	57,111	-	-	57,111
				補正後	57,111	-	-	57,111
			30	補正前	729,474	-	-	729,474
				補正後	729,474	-	-	729,474
			元	補正前	1,043,589	7,947	-	1,035,642
				補正後	1,043,589	7,947	-	1,035,642
			2	補正前	495,834	45,795	-	450,039
				補正後	257,802	45,795	-	212,007
			3	補正前	269,982	59,232	-	210,750
				補正後	140,397	59,232	-	81,165
計	補正前	2,595,990	112,974	-	2,483,016			
	補正後	2,228,373	112,974	-	2,115,399			
1資本的支出	1建設改良費	北部幹線 更新工事 (北部配水場～ 淡島神社工区)	2	補正前	34,290	-	-	34,290
				補正後	30,789	-	-	30,789
			3	補正前	605,810	67,306	-	538,504
				補正後	543,959	67,306	-	476,653
			4	補正前	1,391,984	171,890	-	1,220,094
				補正後	1,249,867	171,890	-	1,077,977
			5	補正前	157,531	19,215	-	138,316
				補正後	141,449	19,215	-	122,234
			計	補正前	2,189,615	258,411	-	1,931,204
				補正後	1,966,064	258,411	-	1,707,653



# 関する調書

(単位 千円)

前前年度末 までの支払 義務発生額	前年度末 までの支払 義務発生額	当該年度 支払義務 発生予定額	当該年度末 までの支払 義務発生 予定額	翌年度以降 の支払義務 発生予定額	継続費の 総額に 対する 率	備考
0	0	-	0	-	0.0 %	逡次繰越 57,111
0	0	-	0	-	0.0	逡次繰越 57,111
723,542	723,542	-	723,542	-	27.9	逡次繰越 63,043
723,542	723,542	-	723,542	-	32.5	逡次繰越 63,043
-	260,038	-	260,038	-	10.0	逡次繰越 846,594
-	260,038	-	260,038	-	11.7	逡次繰越 846,594
-	-	1,342,428	1,342,428	-	51.7	
-	-	1,104,396	1,104,396	-	49.5	
-	-	-	-	269,982	-	
-	-	-	-	140,397	-	
723,542	983,580	1,342,428	2,326,008	269,982	89.6	
723,542	983,580	1,104,396	2,087,976	140,397	93.7	
-	-	34,290	34,290	-	1.6	
-	-	30,789	30,789	-	1.6	
-	-	-	-	605,810	-	
-	-	-	-	543,959	-	
-	-	-	-	1,391,984	-	
-	-	-	-	1,249,867	-	
-	-	-	-	157,531	-	
-	-	-	-	141,449	-	
-	-	34,290	34,290	2,155,325	1.6	
-	-	30,789	30,789	1,935,275	1.6	

## 債 務 負 担 行 為 に 関 す る 調 書

(単位 千円)

事 項	限 度 額	前年度末までの支払 義務発生(見込)額		当該年度以降の支払 義務発生予定額		左 財 源 内 の 記		
		期 間	金 額	期 間	金 額	補 助 金	損益勘定 留保資金等	水 道 事 業 収 益
北部配水場更新事業 (No.1PC配水池 改修・管廊耐震補強) (追加分)	1,540	-	0	令和3年度	1,540	0	1,540	0

# 令和2年度さいたま市水道事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位 円)

## 資産の部

### 1 固定資産

#### (1) 有形固定資産

イ	土地		3,675,691,141
ロ	建物	9,060,036,055	
	減価償却累計額	△ 4,970,355,369	4,089,680,686
ハ	構築物	330,538,645,059	
	減価償却累計額	△ 142,547,422,112	187,991,222,947
ニ	機械及び装置	37,042,965,742	
	減価償却累計額	△ 23,945,217,274	13,097,748,468
ホ	車両運搬具	97,641,071	
	減価償却累計額	△ 83,273,632	14,367,439
ヘ	工具器具及び備品	390,901,623	
	減価償却累計額	△ 326,974,485	63,927,138
ト	リース資産	418,369,990	
	減価償却累計額	△ 223,073,512	195,296,478
チ	建設仮勘定		1,688,221,800
リ	その他有形固定資産		108,047,304

有形固定資産合計

210,924,203,401

#### (2) 無形固定資産

イ	ソフトウェア		23,157,021
ロ	リース資産		1,833,100
ハ	その他無形固定資産		53,000

無形固定資産合計

25,043,121

#### (3) 投資その他の資産

イ	出資金		1,750,000
ロ	破産更生債権等	64,356,526	
	貸倒引当金	△ 64,356,526	0

投資その他の資産合計

1,750,000

固定資産合計

210,950,996,522

### 2 流動資産

#### (1) 現金・預金

9,914,870,274

#### (2) 未収金

2,825,833,525

貸倒引当金

△ 20,405,000

2,805,428,525

#### (3) 貯蔵品

317,266,549

流動資産合計

13,037,565,348

資産合計

223,988,561,870

負債の部

3	固定負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>38,154,584,708</u>		
	企業債合計		38,154,584,708	
(2)	リース債務		132,377,834	
(3)	引当金			
	イ 退職給付引当金	<u>2,951,994,526</u>		
	引当金合計		<u>2,951,994,526</u>	
	固定負債合計			41,238,957,068
4	流動負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>4,739,125,511</u>		
	企業債合計		4,739,125,511	
(2)	リース債務		82,568,076	
(3)	未払金		5,930,127,953	
(4)	引当金			
	イ 賞与引当金	<u>221,650,000</u>		
	引当金合計		221,650,000	
(5)	その他流動負債			
	イ 預り金	<u>1,507,272,125</u>		
	その他流動負債合計		<u>1,507,272,125</u>	
	流動負債合計			12,480,743,665
5	繰延収益			
(1)	長期前受金			
	イ 受贈財産評価額	11,729,976,242		
	収益化累計額	<u>△ 5,914,311,246</u>	5,815,664,996	
	ロ 工事負担金	25,943,310,826		
	収益化累計額	<u>△ 11,200,520,054</u>	14,742,790,772	
	ハ 分担金	2,415,189,298		
	収益化累計額	<u>△ 1,610,306,240</u>	804,883,058	
	ニ 開発負担金	8,664,007,317		
	収益化累計額	<u>△ 4,777,028,067</u>	3,886,979,250	
	ホ 補助金	5,554,599,765		
	収益化累計額	<u>△ 2,482,220,110</u>	3,072,379,655	
	ヘ 補償金	1,643,731,923		
	収益化累計額	<u>△ 844,259,121</u>	799,472,802	
	長期前受金合計		<u>29,122,170,533</u>	
	繰延収益合計			<u>29,122,170,533</u>
	負債合計			<u>82,841,871,266</u>

資 本 の 部

6	資 本 金			129,755,596,510
7	剰 余 金			
(1)	資 本 剰 余 金			
	イ 受 贈 財 産 評 価 額	452,515,544		
	ロ 工 事 負 担 金	1,545,490,712		
	ハ 寄 附 金	41,495,645		
	ニ 分 担 金	194,813,334		
	ホ 補 助 金	87,571,667		
	ヘ 補 償 金	2,805		
	資 本 剰 余 金 合 計		2,321,889,707	
(2)	利 益 剰 余 金			
	イ 経 営 安 定 化 積 立 金	1,040,000,000		
	ロ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	8,029,204,387		
	利 益 剰 余 金 合 計		9,069,204,387	
	剰 余 金 合 計			11,391,094,094
	資 本 合 計			141,146,690,604
	負 債 資 本 合 計			223,988,561,870

## 注記

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

##### イ 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・ その他有価証券  
移動平均法による原価法によっている。

##### ロ たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・ 貯蔵品  
先入先出法による原価法によっている。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### イ 有形固定資産（リース資産を除く。）

- ・ 減価償却の方法  
定額法によっている。
- ・ 主な耐用年数

建物	8～50年
構築物	6～60年
機械及び装置	6～22年
車両運搬具	4～6年
工具器具及び備品	2～20年

##### ロ 無形固定資産（リース資産を除く。）

- ・ 減価償却の方法  
定額法によっている。
- ・ 主な耐用年数

ソフトウェア	5年
--------	----

##### ハ リース資産

- ・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

#### (3) 引当金の計上方法

##### イ 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

##### ロ 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

#### ハ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

#### (4) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

### 2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

#### (1) 重要な非資金取引の内容

##### イ ファイナンス・リース取引による資産の取得

当年度、新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び負債の額は、それぞれ90,604千円、99,664千円である。

##### ロ 受贈による資産の取得

当年度、新たに取得する額は、340,015千円である。

### 3 予定貸借対照表等に関する注記

該当事項なし。

### 4 セグメント情報に関する注記

さいたま市水道事業は、水道事業のみを行っており、単一セグメントであるため、セグメント情報の記載は省略している。

### 5 減損損失に関する注記

該当事項なし。

### 6 リース契約により使用する固定資産に関する注記

#### (1) リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以下の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

#### (2) 長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約に係るものは、下記の金額である。

短期リース債務	61,728千円
長期リース債務	70,876千円

### 7 重要な後発事象に関する注記

該当事項なし。

## 8 その他の注記

### (1) 引当金の取崩し

#### イ 退職給付引当金

当年度において、退職給付引当金241,717千円を取り崩す。

#### ロ 賞与引当金

当年度において、賞与引当金221,015千円を取り崩す。

#### ハ 貸倒引当金

取崩しについては、債権が消滅した場合に限り行うこととしたため、当年度においては、取崩しを行わない。

なお、消滅時効完成後、回収の見込みがないものとして処理した不納欠損済債権の現在額は、359,471千円である。





この冊子は450部作成し、1部当たりの印刷経費は、75円です。